



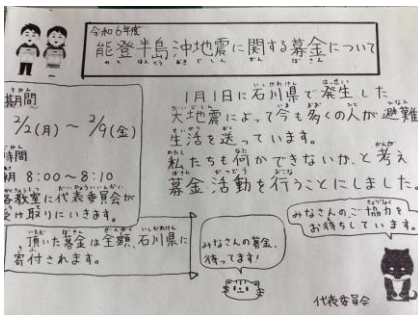
大槻の記

郡山市立大槻小学校
学校だより NO. 17号
令和6年2月22日
発行者：校長 坂牧広文

能登半島地震への募金ありがとうございました！

1月1日（日）に起こった能登半島地震から間もなく二ヶ月になろうとしています。しかし、被災地の被害はとても大きく、今もまだ元通りの生活ができていない人達がたくさんいます。連日能登半島地震に関わるニュースが流れ、何かしてあげたいという思いが日に日に募ってまいります。

そんな中、児童会の代表委員会の皆さんが、自分たちにできることは何だろうと話し合い、募金活動を行うことになりました。全校生に募金の呼びかけを行い、2月2日（金）～2月9日（金）の1週間、毎日児童会の代表委員が各学級をまわり、募金を集めました。呼びかけに応じて協力してくれた人達がたくさんいたのも嬉しいことです。皆の善意の気持ちが71,995円となりました。全額、地震災害義援金として送金いたしました。ご家庭でのご協力ありがとうございました。



【ファイヤーボンズのSDGsパートナーである中野電気株式会社様から素敵なプレゼントをいただきました】

2月20日（火）に中野電気株式会社吉田加代子専務、福島スポーツエンタテインメント株式会社の西田 創社長が来校され、バスケットボールの寄贈式を行いました。福島ファイヤーボンズは郡山市を本拠地にして活躍しているバスケットボールチームです。ファイヤーボンズとともに地域を盛り上げ、活性化するという想いのもと、中野電気株式会社さまよりバスケットボールの公式球を10個寄贈していただきました。バスケットボールに親しみ、好きになってほしいという願いが込められています。

これから、大切にさせていただきます。



【ありがとうの木】

放送室前に「ありがとうの木」が登場しました。これは放送委員会の活動の一つで「普段伝えられないありがとう」を伝え合う企画です。ありがとうの花がたくさん咲くのが楽しみです。



先生方も頑張っています

令和5年度郡山市公立学校教職員研究物展において、大槻小学校の先生方が出品した研究物が「入選」となりました。これは、先生方が日頃取り組んでいる教育活動を振り返って実践記録としてまとめたものです。子ども達の学力が伸びるように、先生方も授業技術の向上を目指して頑張っています。

